

桐生市教育委員会定例会会議録

開 会	令和8年5月18日（月）																		
閉 会	令和8年5月18日（月）																		
場 所	教育センター 3階 教育委員会室																		
出席者	教育長 小林 一 弘 委員 板橋 英之 委員 山野 玲子 委員 松本 昭彦 委員 小池 亮子																		
欠席者	なし																		
説明のため 出席した職員	<table border="0"> <tr> <td>教育部長</td> <td>河合 恵子</td> </tr> <tr> <td>教育部参事</td> <td>須藤 英隆</td> </tr> <tr> <td>総務課長</td> <td>戸部 亜樹子</td> </tr> <tr> <td>学校教育課長</td> <td>金子 公江</td> </tr> <tr> <td>教育環境課長</td> <td>楡井 正弥</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課長</td> <td>小野里 篤史</td> </tr> <tr> <td>文化財保護課長</td> <td>向田 澄枝</td> </tr> <tr> <td>市史編さん室長</td> <td>渡辺 浩司</td> </tr> <tr> <td>図書館長</td> <td>尾上 将志</td> </tr> </table>	教育部長	河合 恵子	教育部参事	須藤 英隆	総務課長	戸部 亜樹子	学校教育課長	金子 公江	教育環境課長	楡井 正弥	生涯学習課長	小野里 篤史	文化財保護課長	向田 澄枝	市史編さん室長	渡辺 浩司	図書館長	尾上 将志
教育部長	河合 恵子																		
教育部参事	須藤 英隆																		
総務課長	戸部 亜樹子																		
学校教育課長	金子 公江																		
教育環境課長	楡井 正弥																		
生涯学習課長	小野里 篤史																		
文化財保護課長	向田 澄枝																		
市史編さん室長	渡辺 浩司																		
図書館長	尾上 将志																		
事務局職員 出席者	<table border="0"> <tr> <td>庶務係長</td> <td>山本 江美子</td> </tr> <tr> <td>庶務係（担当）</td> <td>栗原 有美</td> </tr> </table>	庶務係長	山本 江美子	庶務係（担当）	栗原 有美														
庶務係長	山本 江美子																		
庶務係（担当）	栗原 有美																		
時 間	開 会 午後2時00分 閉 会 午後2時30分																		

提 出 議 案		
議案番号	件 名	結 果
議案第 18 号 議案第 19 号	桐生市史編さん審議会委員の委嘱について 令和 8 年度桐生市一般会計教育費補正予算	原案可決(全員賛成) 秘密会にて審議
発 言 者	発 言 内 容	
教育長	<p>それでは、これより桐生市教育委員会 5 月定例会を開会いたします。 ただいまの出席者は、5 名であります。 直ちに会議を開きます。</p>	
教育長	<p>日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。 会議録署名委員は、会議規則第 18 条の規定により、松本委員を指名いたします。</p>	
教育長	<p>日程第 2 会期決定の件を議題といたします。 お諮りいたします。 今期定例会の会期は、本日 1 日といたしたいと思っております。 これにご異議ありませんか。</p> <p>&lt;異議なしの声&gt;</p>	
教育長	<p>ご異議なしと認めます。 よって、会期は本日 1 日と決定いたしました。</p>	
教育長	<p>日程第 3 事務報告について を議題といたします。 課ごとに順次報告をお願いいたします。 (総務課から順次、建制順に事務報告)</p>	
教育長	<p>ただいまの事務報告について、質疑に入ります。 委員の皆さんから、何かございますか。</p>	
板橋委員	<p>先ほどの事業報告でサイエンスドクターのオリエンテーションが終わり、 この後、実際に学校に訪問するということですが、各中学校に訪問するサイエンスドクターの内訳を教えてくださいたいと思っております。</p>	
学校教育課長	<p>多くの学校で 2 名ずつのサイエンスドクターに担当をさせていただいております。合計 18 名です。</p>	

板橋委員	<p>学生の割り当てがわかれば、後で教えていただきたいと思います。今、理工学部で、特に電子・機械類の女子学生が少ないので、電子・機械類女性ロールモデルを、教員も含めて、採択、成立しています。もしサイエンスドクターの女子学生で電子・機械類の学生がいるのであれば、電子・機械類の説明を中学生にしてもらえるとすごくいいかなと思います。よろしくお願いいたします。</p>
学校教育課長	<p>先ほどは失礼いたしました。内訳ですが、梅田中学校と黒保根学園の後期については1名、それ以外は2名です。よろしくお願いいたします。</p>
板橋委員	<p>樹徳高校出身の大学院生が昨年、文部科学省所管の育志賞というすごい賞を受賞し、群馬大学の助教に採用されました。群馬大学始まって以来の受賞になります。</p>
教育長	<p>今年のサイエンスドクターは女性が若干少ないですね。子供たちにとって直接触れ合う立場の方なので、男女の比率が同じくらいだと理工学部の女性の先輩の活躍もみられてよいと思います。</p>
板橋委員	<p>物質・環境学類は半分近くが女性で、理工学部全体では3割が女子学生ですが、電子・機械類が極端に少ない状況です。</p>
教育長	<p>他に何かございますか。</p>
山野委員	<p>生涯学習課の特記事項に放課後子供教室の全学校の開始日が書かれていますが、今年度の子供の参加やボランティアの様子など、概要について教えていただきたいと思います。</p>
生涯学習課長	<p>放課後子供教室のまず全体の申込状況ですが、令和8年度は、237名で昨年度よりも、児童数の減少との関連性によるものか、10名ほど少ない状況となっておりますが、まだいくつかの学校では定員に満たないので、1学期いっぱい引き続き募集を続けます。</p> <p>続きましてボランティアの状況ですが、本日今年度のボランティアの数字を持って来ておりませんが、昨年度はボランティアが全体で116名と、学校によっては少ないところもありますが、多くの地域の方々の協力をいただき順調にスタートできるのではないかと考えております。引き続き様々な経験を通して、子どもたちのより良い成長に繋げていきたいと考えております。</p>

山野委員	長く続けていることで、定着していると感じます。すぐに定員に達してしまう学校もあると伺っています。ボランティアの方が頑張ってくださいます。引き続き、ボランティアも子供も良い活動ができるようにご支援をしていただければと思います。
教育長	他にございますか。
小池委員	図書館に関するのですが、子ども読書週間のイベントについて、反応や課題、もしくはどのような年代のお子さんが訪れたのか、わかる範囲で教えていただければと思います。
図書館長	<p>ご質問ありがとうございます。読書週間のイベントでございますが、まず上から順にブックこいのぼりの作成やリーディングトラッカーを作ろうなどのイベントを、期間を置いて実施をさせていただいておりますが、これを目当てに来てくださるお子さんはほとんどいないのが実情です。そのため、親子連れで来ていただいたお子さんとお母さん、お父さんにご案内をして、興味を示していただけた方には参加をしていただくというような形でやらせていただいております。桐生では60名、新里では50名の定員はクリアし、追加で少し作らせていただき対応させていただきました。</p> <p>また、いろいろなイベントをさせていただいておりますが、これを目当てに来館するという子供はなかなかいないというのが事実ですので、そのような世代にどういうふうにPRできるのか、検討をさせていただいております。</p>
教育長	確かに図書館は本を読むだけでなく、図書館で時間を過ごす子供がいるということは大切なことですね。
小池委員	なかなかイベントというと、小さい子供向けのものが多くなってしまっているのは仕方がないですが、小学校の高学年や中学生が、習い事や部活で忙しいので時間が取れないとは思いますが、足を運んでくれるといいなと思います。
教育長	時間が長くなくても、少しでも顔を出してくれればと思います。ありがとうございます。他に何かございますか。
松本委員	先ほど学校教育課の方で海外派遣事業の参加者が確定し、各学校に1名という話でしたが、学校が選んでいるということですか。
学校教育課長	説明会を実施し、こちらで直接ご家庭や希望者本人に説明をしております。学校を通して市教委の方へ参加希望の生徒は申込書を出していただいております。

	<p>ますが、基本的にはご家庭や本人の希望で応募がされてきております。</p>
松本委員	<p>11日に参加者が10名決まったということですが、それは市教委の方で選考しているのですか。</p>
学校教育課	<p>各校、1名しか申し込みがなければ、その学校については決定でございますが、1つの学校について複数名の希望があった場合は抽選で1名を選んでおります。</p>
教育長	<p>抽選会を確かこちらで実施しましたよね。</p>
学校教育課長	<p>はい、抽選会をこちらで行いました。</p>
松本委員	<p>今後の日程や、どのように進んでいくのかを聞かせていただきたいと思います。</p>
学校教育課長	<p>10名の参加決定者へ日程や活動についての説明会が本日行われます。その後、6月に入ってから出発までの間、3回から4回程度オンライン等を使って事前研修を行います。7月28日には結団式があり、8月21日の出発に備えて、その間も研修を続けてまいります。</p>
松本委員	<p>ありがとうございます。もう一つ別件で、市史編さん室で先ほどお話をいただいた中にいろんな部会があったと思いますが、市史編さんをする中で部会がどのように設定されて、どんなことを各部会で行っていくのかということがわからないので教えていただきたいと思います。</p>
市史編さん 室長	<p>市史編さんの関係で、全部で6部会を組織しております。原始古代部会、中世部会、近世部会、近現代部会、民俗部会、自然部会の6部会で、今、市史編さんに取り組んでおります。実際の本編の本が出るのは令和9年度からですが、事業の方は4年度から始まりまして、4年度から8年度までの間は各部会で資料調査を行います。例えば桐生市内のご家庭に古文書があるということがわかれば、そのお宅に伺って古文書をお借りして調べたり、群馬県史の再調査や、桐生に関する古文書などが他の県の資料館にあれば出張して古文書を調査したりと、原始古代から近現代についてはそのような形で調査をしております。民俗部会につきましては、これまでは広沢地区に伝わる昔からの生活の状況や、お祭りのこと、冠婚葬祭など、そのようなことの聞き取り調査を行っており、今は新里地区の調査に入っております。自然部会についてはフィールド調査を行っておりまして、市内各所に出向いていただい</p>

	て、植物や昆虫などの調査をしております。
松本委員	歴史のみというイメージでしたが、そうではなくて、文化的にも掘り下げて、いろいろなことを調べていただいて記録に残しているということですね。ありがとうございました。
教育長	他に何かございますか。 質疑も出尽くしたようですから、これをもって質疑を終結いたします。
教育長	日程第4 議案第18号 桐生市史編さん審議会委員の委嘱についてを議題といたします。 事務局の提出理由の説明をお願いいたします。
教育部長	ただいま議題となりました、議案第18号 桐生市史編さん審議会委員の委嘱についてご説明申し上げます。 桐生市史編さん審議会委員ついて、現在の委員の任期が、令和8年5月31日をもって任期満了となることに伴い、新たに委員を委嘱しようとするものです。なお、新たな委員の任期につきましては、令和8年6月1日から令和10年5月31日までの2年間となります。 以上、ご審議のうえ、ご議決のほど、よろしくお願い申し上げます。
教育長	それではこれより質疑に入ります。皆様より何かありますでしょうか。
教育長	質疑もないようですので、これをもって質疑を終結いたします。これより採決を行います。  本件を原案のとおり決することにご異議ありませんか。  <異議なしの声>
教育長	ご異議なしと認めます。よって、議案第18号は原案のとおり可決されました。
教育長	日程第5 次回以降の教育委員会定例会について確認いたします。6月定例会については、6月11日(木)午後2時から、桐生市教育センター3階教育委員会室での開催を予定しています。7月定例会については、7月8日(水)午後2時から、桐生市教育センター3階教育委員会室での開催を予定しています。次に、8月定例会の予定について、事務局からご提案願います。

<p>教育部長</p>	<p>8月定例会については、8月5日（水）午後2時からの開催をご提案申し上げます。</p>
<p>教育長</p>	<p>8月定例会については、8月5日（水）午後2時からという提案がありましたが、よろしいでしょうか。</p> <p>&lt;異議なしの声&gt;</p>
<p>教育長</p>	<p>ご異議なしと認めます。</p> <p>それでは、8月5日（水）午後2時に予定させていただきます。会場は、追って、ご連絡いたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>日程第6につきましては、秘密会にいたしたいと思います。これにご異議はありませんか。</p> <p>&lt;異議なしの声&gt;</p>
<p>教育長</p>	<p>ご異議なしと認めます。</p> <p>よって、日程第6につきましては、秘密会で行います。本件は秘密会となるため、傍聴規則第6条の規定により、傍聴の方々、報道の方々には、退場していただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。暫時、休憩いたします。</p>